

第 13 回日本時間生物学会学術大会

会期：2006 年 11 月 30 日（木）～ 12 月 2 日（土）

会場：東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1

TEL: 03-5221-9000 FAX: 03-5221-9011

会長 深田吉孝

東京大学 大学院理学系研究科

連絡先：第 13 回日本時間生物学会学術大会事務局

東京大学 大学院理学系研究科 生物化学専攻

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

TEL: 03-5841-4382 FAX: 03-5802-8871

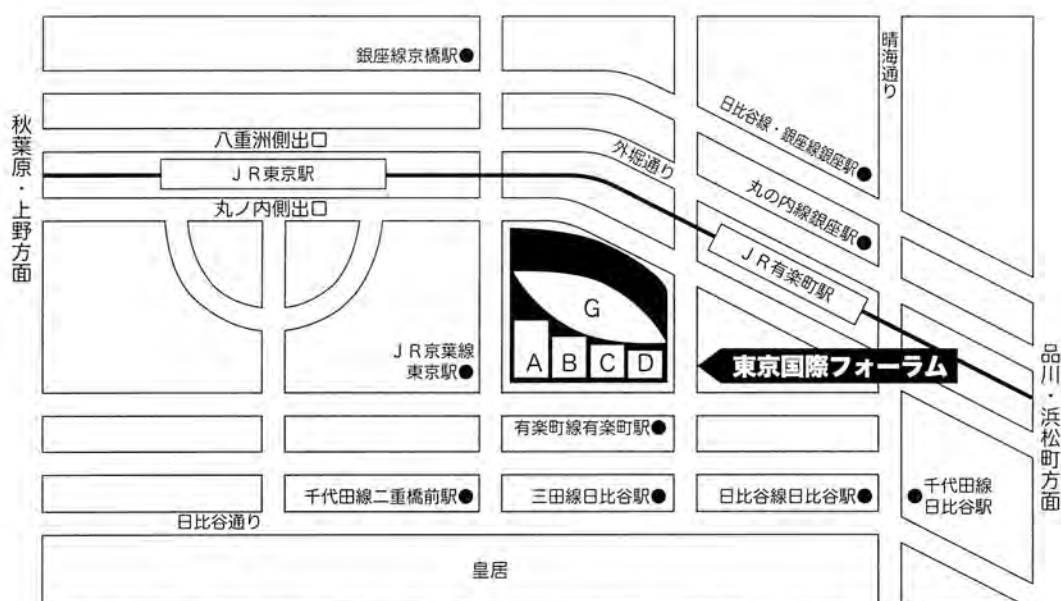
第13回 日本時間生物学会学術大会 抄録集

目次

交通案内	41
会場アクセス・見取り図	42
大会参加者の皆様へのご案内	43
大会に伴う会議・委員会のお知らせ	45
日程表	46
プログラム	47
抄録（発表要旨）	57
シンポジウム S1「フィールド医学と時間医学」	
シンポジウム S2「精神疾患とリズム」	
ワークショップ W1「時間栄養学—食とリズム」	
ワークショップ W2「分子時計研究の最前線」	
ワークショップ W3「メタボリックシンドロームとリズム」	
ランチョンセミナー L2「メラトニンの臨床応用への課題」	
ポスター発表 P001～P100	
ランチョンセミナー	90
協賛企業一覧	91

交通案内

- < 都内の JR・地下鉄・新幹線：有楽町駅または東京駅から会場まで >
- [経路 1] JR 山手線・京浜東北線 有楽町駅より徒歩 1 分
 - [経路 2] 東京駅より徒歩 5 分
(京葉線東京駅と地下コンコースにて連絡)
 - [経路 3] 地下鉄東京メトロ有楽町駅より徒歩 1 分
(地下コンコースにて連絡)
- < 羽田空港から有楽町駅まで >
- [経路 1] 東京モノレールにて JR 浜松町駅まで 23 分、さらに
JR 浜松町駅から JR 山手線・京浜東北線にて有楽町駅まで 4 分
- < 成田空港から東京駅または有楽町駅まで >
- [経路 1] リムジンバスにて東京駅まで 80~90 分
 - [経路 2] JR 成田エクスプレスにて東京駅まで 53 分
 - [経路 3] 京成スカイライナーにて日暮里駅まで 50 分、さらに
JR 日暮里駅から JR 山手線・京浜東北線にて有楽町駅まで 14 分

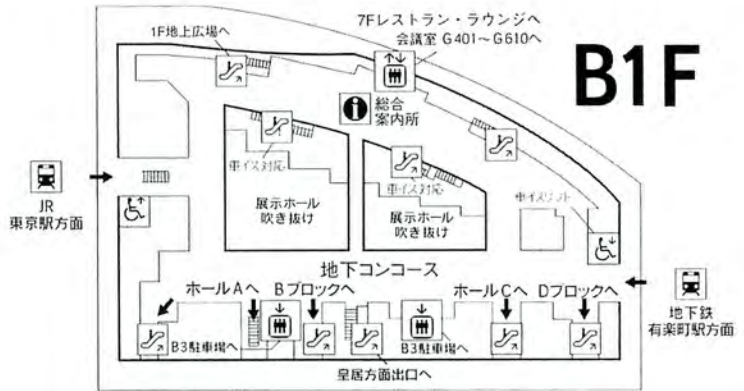


A: ホールA B: ホールB7、ホールB5 C: ホールC D: ホールD7、ホールD5、ホールD1
G: ロビーギャラリー、会議室、展示ホール

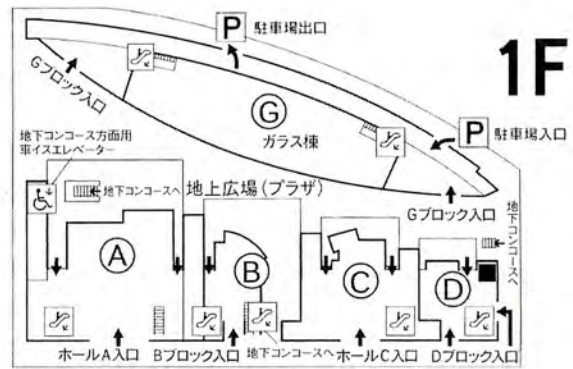
受付・会場等は D ブロック です。有楽町寄りの入口・エレベータが便利です。
大会前日の理事会 (11/29 18:00-21:00) は G 棟 6 階会議室 G601 が会場です。

東京国際フォーラム内での会場へのアクセス

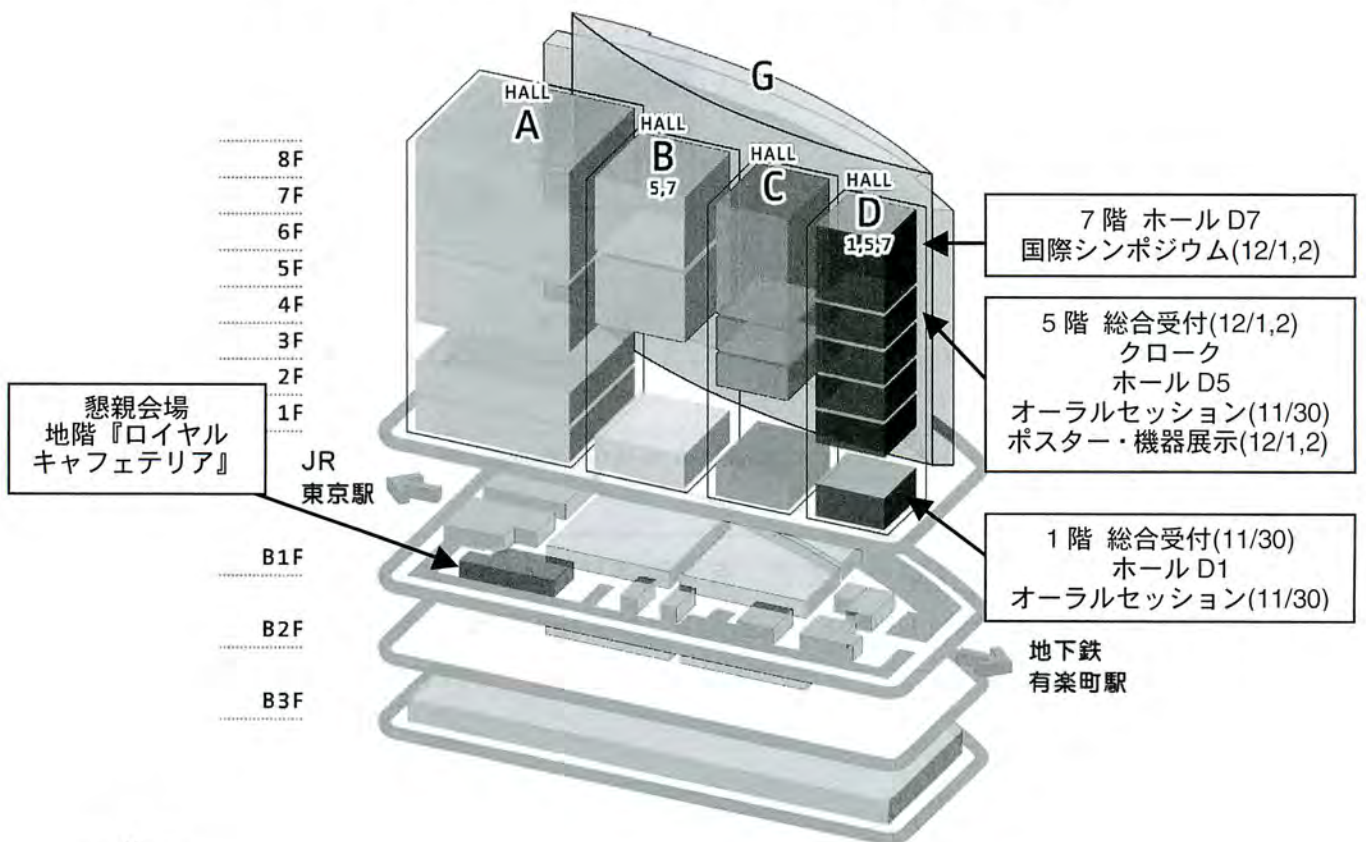
< 地階からのアクセス >
 地下通路からお越しの場合は
 エスカレータを利用して1階
 へお上がりください。



< 1階からのアクセス >
 初日受付・ホールD1はDブロック1階です。
 ホールD5へは有楽町寄りのエレベータ
 (右図の■) をご利用いただき5階へお上がり
 ください。



会場全体見取り図 (皇居側から見た図)



大会参加者の皆様へのご案内

1. 大会参加の皆様へ

大会当日の参加受付は、以下のように日によって場所が変わるのでご注意ください。

- 11月30日（木）8:20～17:30：東京国際フォーラム D 棟 1 階の総合受付
- 12月1日（金）・2日（土）8:20～17:30：東京国際フォーラム D 棟 5 階の総合受付

<大会参加費>

9月30日まで	一般：	5,000円
	大学院生：	3,000円
	大学生：	1,000円
9月30日以降	一般：	7,000円
	大学院生：	5,000円
	大学生：	2,000円

<懇親会参加費>

9月30日まで	一般：	5,000円
	大学院生・大学生：	3,500円
9月30日以降	一般：	6,000円
	大学院生・大学生：	4,000円

【事前に登録された方】

事前にお届けする「参加登録証」に所属と氏名をご記入の上、必ずご持参下さい。

【当日参加登録される方】

当日大会参加費を当日登録受付にてお支払い下さい。参加登録証をお渡しいたしますので、所属と氏名をご記入下さい。

【抄録集が必要な方】

大会参加費に抄録集は含まれておりません。必要な方には1部1,000円にてお分けいたしますので、総合受付にお申し出下さい。

【懇親会参加ご希望の方】

11月30日（木）19:00より、東京国際フォーラム地下1階「ロイヤルキャフェテリア」にて懇親会を行います。懇親会参加の当日受付も行っておりますので、当日参加をご希望の方は、総合受付にて懇親会参加費をお支払い下さい。なお、懇親会場の都合により人数制限がありますので、参加人数が収容可能人数に達した場合は当日参加申し込みをお断りする場合がございます。参加ご希望の方は早めにお申し込み下さい。

※「参加登録証」には、所属と氏名をご記入の上、大会会場内では必ずご着用下さいませようお願いいたします。また、当日はクロークを準備しておりますが、荷物をお預けになる際にも参加登録証のご提示をお願いいたしますので、ご協力下さい。

2. シンポジウム・ワークショップ・ランチョンセミナー演者の皆様へ

- 1) 演題発表は全てパソコンを用いた方法に限ります。スライドやOHPなどは使用できませんので、ご注意下さい。
- 2) 発表用のパソコンをご持参下さい。発表中の操作もご自身で行っていただきますようお願いいたします。パソコンのOSはWindows, Macintosh いずれでも結構です。やむをえずパソコンをご持参になれない方は事前に事務局まで必ずご連絡下さい。
- 3) 液晶プロジェクターとパソコンとの接続は、ミニD-sub15ピンコードで行います。アダプターが必要な方は必ずご持参ください。
- 4) 万が一に備えてバックアップメディア（CD-ROMやUSBフラッシュメモリ）をご用意下さい。なお、会場ではMOやFDの準備はありませんのでご注意下さい。
- 5) 発表者の方は、遅くともご自分の前の演者の方が発表を始められるまでに次演者席にお着き下さい。その際、お手持ちのパソコンをケーブルにつなぎ、動作確認をしていただきます。なお、各セッションの最初の演者の方は、セッション開始の10分前までに次演者席にお越し下さいますようお願いいたします。
- 6) プレゼンテーションの文字や図は可能な限り大きくし、見やすいプレゼンテーションをお願いいたします。

3. ポスター発表の皆様へ

- 1) ポスター発表は12月1日（金）および2日（土）、会場はホールD5（D棟5階）です。11月30日（木）はポスター発表がありませんのでご注意下さい。
- 2) ご用意いただいたポスターは、ポスターパネルに掲示していただきます。ポスターボードの大きさは縦210cm×横88cmです。このサイズに収まるようにポスターを作成していただき、各自でボードに貼付して下さい。
- 3) それぞれのポスター貼付スペースの左上隅に演題番号（P-001, P-002, ...）を記した紙片を貼付しておきます。演題名・所属・氏名はポスターに記して下さい。
- 4) 離れた場所からもよく見えるようにレイアウトして下さい。貼付用の画鋏はこちらで用意いたします。
- 5) ポスターの貼付は12月1日（金）8:20～10:00にお願いします（二日間貼り替えなし）。
- 6) ポスター展示は12月1日（金）10:00～18:00および12月2日（土）9:00～17:00です。
- 7) ポスター討論は、
 - ・ 奇数番号が12月1日（金）12:40～13:40
 - ・ 偶数番号が12月2日（土）13:30～14:30を指定討論時間とします。発表者の方はご自分のポスターの前に待機して討論を行って下さい。
- 8) ポスター撤去：12月2日（土）17:00～18:30に各自でポスターを撤去して下さい。この時間を過ぎても残っているポスターは学会事務局にて処分いたします。

4. その他

- 1) 大会期間中ご不明な点は、総合受付（11月30日（木）はD棟1階、12月1日（金）および2日（土）はD棟5階）にお問い合わせ下さい。
- 2) 各日ランチョンセミナーにてお弁当を用意いたします。午前のセッション終了後に、会場外で配布いたします。ランチョンセミナーのお弁当は大会参加費を支払われた参加者に限定し、先着順とさせていただきます。また、東京国際フォーラム内あるいはその近くには多くのレストランがございますので、どうぞご利用ください。
- 3) 12月1日（金）および2日（土）はポスター会場のホールD5に機器展示ブースを設けてありますので、ご来場下さい。
- 4) 懇親会を11月30日（木）19:00より、東京国際フォーラム地下1階「ロイヤルカフェテリア」にて行いますので、多数ご参加下さい。

大会に伴う会議・委員会のお知らせ

○時間生物学会理事会

11月29日（水）18:00～21:00

東京国際フォーラム ガラス棟6階 会議室 G601

○編集委員会

11月30日（木）12:00～13:00

東京国際フォーラム ガラス棟5階 会議室 G506

日程表

11月30日 (木)				12月1日 (金)			12月2日 (土)		
	ホール D1	ホール D5	懇親会 会場		ホール D5	ホール D7		ホール D5	ホール D7
8:00				8:00			8:00		
9:00		9:00-10:00 開会の挨拶 奨励賞受賞者講演		8:20-10:00			9:00	9:00-13:30	9:00-12:20
10:00	10:00-12:00	10:00-12:00		10:00	10:00-12:40	国際生物学賞 記念シンポ セッション1	10:00		国際生物学賞 記念シンポ
11:00	シンポジウム S1 フィールド医学 と時間医学	ワークショップ W1 時間栄養学 - 食とリズム -		11:00	ポスター展示 & ブース展示		11:00	ポスター展示 & ブース展示	セッション 3・4
12:00		12:00-13:00 ランチョン セミナー1		12:00		11:40-12:40 ランチョン セミナー2	12:00		12:30-13:30
13:00	13:00-17:15	13:00-15:00		13:00	12:40-13:40 ポスター討論 (奇数番号)		13:00		ランチョン セミナー3
14:00		シンポジウム S2 精神疾患と リズム		14:00	13:40-18:00	13:40-17:50	14:00	13:30-14:30 ポスター討論 (偶数番号)	
15:00	ワークショップ W2			15:00			15:00	14:30-17:00	14:30-16:45
16:00	分子時計研究 の最前線	15:15-17:15 ワークショップ W3 メタボリック シンドローム とリズム		16:00	ポスター展示 & ブース展示	国際生物学賞 記念シンポ セッション2	16:00	ポスター展示 & ブース展示	国際生物学賞 記念シンポ セッション5
17:00				17:00			17:00	17:00-18:30	17:00-18:00 国際生物学賞 記念シンポ 受賞者講演
18:00		17:30-18:30 総会		18:00			18:00	ポスター撤収 ブース撤収	
19:00			19:00~	19:00			19:00		
20:00			懇親会	20:00			20:00		

第 13 回日本時間生物学会学術大会

プログラム

<11月30日(木)>

9:00~10:00 ホールD5 (D棟5階) *****

開会の挨拶 大会会長 深田吉孝
2006年度日本時間生物学会学術奨励賞 授賞式
奨励賞受賞者講演 『哺乳類概日時計と培養細胞株』
八木田和弘 (名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻)
ポスター発表に関する連絡 大会事務局

10:00~12:00 ホールD1 (D棟1階) *****

シンポジウム S1 『フィールド医学と時間医学』

オーガナイザー: 大塚邦明 (東京女子医大東医療センター)

S1-1 高齢地域住民におけるNeurobehavioral functionの低下予防における
時間医学的取り組み

○村上省吾 (大阪医科大学第3内科)

S1-2 中国新疆ウイグル自治区少数民族カザフ族の血圧リズム

○河村博 (日本歯科大学歯学部内科学)

S1-3 地域住民の睡眠と血圧のリズム

○山中崇, 大塚邦明 (東京女子医大東医療センター 在宅医療部・内科)

S1-4 地域住民の発ガンと生体リズム

高杉絵美子, ○大塚邦明 (東京女子医大東医療センター 在宅医療部・内科)

10:00~12:00 ホールD5 (D棟5階) *****

ワークショップ W1 『時間栄養学—食とリズム』

オーガナイザー: 柴田重信 (早稲田大学理工学部)

W1-1 夜型 - 朝型嗜好性と栄養・食品摂取状況の関連

○三戸夏子 (国立健康・栄養研究所 食品保健機能プログラム)

W1-2 睡眠と栄養との関連を探る: 疫学的アプローチの魅力と難しさ

○佐々木敏 (国立健康・栄養研究所 栄養疫学プログラム)

W1-3 細胞レベルの同調因子としての栄養

○広田毅, 深田吉孝 (東大・院理・生化)

W1-4 給餌誘発性リズム形成の脳内及び末梢機構

○守屋孝洋 1,3, 藍田礼子 1, 工藤崇 1,2, 秋山正志 1, 岡村均 4, 中畑則道 3, 柴田重信 1,2 (1 早稲田大・人間科学・神経薬理, 2 早稲田大・理工・薬理, 3 東北大院・薬・細胞情報, 4 神戸大院・医・分子脳科学)

13:00～17:15 ホールD1 (D棟1階) *****

ワークショップ W2 『分子時計研究の最前線』

オーガナイザー：広田毅 (東京大学大学院理学系研究科)

W2-1 哺乳類概日時計の周期調節：量的制御と質的制御

○八木田和弘 (名古屋大学理学部生命理学専攻 COE生命システム学)

W2-2 クリプトクロムファミリー分子の多様性

○岡野俊行 1,2, 久保葉子 1,2, 秋山正志 1,2, 深田吉孝 3 (1 早大・理工・電生, 2 JST・PRESTO, 3 東大・院理・生化)

W2-3 高等植物の分子時計

○中道範人 1, 山篠貴史 2, 近藤孝男 1, 水野猛 2 (1 名大院生命理, 2 名大院生命農)

W2-4 シアノバクテリア概日時計についての数理的研究

○黒澤元 1,2,3, 合原一幸 1,2, 巖佐庸 4 (1 ERATO合原複雑数理モデル, 2 東大・生産技術研, 3 早大・理工総研, 4 九大・院理・生物)

W2-5 (P088) シアノバクテリアの概日時計周期決定機構の遺伝的安定性の評価

○小山時隆, 西岡有希乃, 近藤孝男 (名大院・理・生命)

W2-6 (P071) ニワトリ松果体に発現する光位相シフト関連遺伝子Lcgの解析

○羽鳥恵, 岡野俊行, 中島芳人, 土居雅夫, 深田吉孝 (東大・院理・生物化学)

..... 休憩 (15:00～15:15)

W2-7 概日時計システムの生化学

○土居雅夫 (神戸大・院医・分子脳科学)

W2-8 脊椎動物の光周性の分子機構

○吉村崇 (名大院生命農学, 名大高等研究院)

W2-9 シアノバクテリアを用いた周期的時空間ダイナミクスの構成的解析

○岩崎秀雄 (早稲田大・理工・電気情報生命工)

W2-10 分節時計が時をきざむしくみ

○堀川一樹 1, 石松愛 1, 吉元英一 2, 近藤滋 2, 武田洋幸 1 (1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻, 2 名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻)

W2-11 (P031) 光周期に異なる反応を示すマウス視交叉上核概日振動体群とその局在

○稲垣奈都子, 本間さと, 本間研一 (北海道大学大学院医学研究科 統合生理学講座 時間生理学分野)

W2-12 (P073) Dec1は時計遺伝子の概日リズム位相を制御する

○中島歩, 河本健, 本田清昌, 上嶋太一, 藤本勝巳, 能城光秀, 加藤幸夫 (広島大院・医歯薬・口腔生化学)

W2-13 (P084) メラノプシン陽性光感受性網膜神経節細胞におけるCCK-A受容体の発現と機能

○池田真行 1, 荻原真一郎 1, 森田光貴 2, 滝口総一 3, 島添隆雄 2 (1 富山大学大学院理工学研究部, 2 九州大学大学院薬学府, 3 九州がんセンター)

13:00～15:00 ホールD5 (D棟5階) *****

シンポジウム S2 『精神疾患とリズム』

オーガナイザー：海老澤尚（東京大学大学院医学系研究科）

S2-1 時計遺伝子、リン酸化と睡眠障害

○海老澤尚（東京大学大学院医学系研究科睡眠障害解析学）

S2-2 恒常環境が発達早期の生物時計に与える影響

○太田英伸 1, 許山海 2, 大川直子 1, 松田直 1, 木村芳孝 3, 守屋孝洋 4, 岡村州博 2
(1 東北大学病院 周産母子センター, 2 東北大学病院 産婦人科, 3 東北大学 先進医工学研究機構, 4 東北大学大学院 薬学研究科)

S2-3 冬季うつ病は“特殊な”うつ病か？

○三島和夫（国立精神・神経センター 精神保健研究所）

S2-4 気分障害治療薬と体内時計遺伝子役割

○工藤崇, 吉田晶子, 井筒裕之, 平井千紗子, 山口正太郎, 八板強志, 堀川和政, 柴田重信（早大 理工）

S2-5 双極性障害モデルマウスにおける時間生物学的検討

○笠原和起, 加藤忠史（理研・脳センター・精神疾患動態研究チーム）

15:15～17:15 ホールD5 (D棟5階) *****

ワークショップ W3 『メタボリックシンドロームとリズム』

オーガナイザー：前村浩二（東京大学大学院医学系研究科）

W3-1 メタボリックシンドロームとリズム ～オーバービュー～

○前村浩二（東大 院医 循環器内科）

W3-2 時計遺伝子による脂肪細胞機能の調節

○榛葉繁紀（日本大学薬学部）

W3-3 肥満及び糖尿病と体内時計

○大石勝隆（産業技術総合研究所・生物時計研究グループ）

W3-4 血圧日内変動と臓器障害

○菊尾七臣（自治医科大学循環器内科）

W3-5 老化、血圧日内変動と体内時計

○南野徹, 小室一成（千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学）

17:30～18:30 ホールD5 (D棟5階) *****

総会

ポスター発表 <12月1日(金)～2日(土)>
ホールD5 (D棟5階)

- P001 正期正常妊娠の胎児心拍数基線日内変動リズム-3日間連続心拍数収録データの解析-**
○室雅巳¹, 庄野真由美¹, 平井朋恵¹, 庄野秀明², 岩坂剛¹ (¹佐賀大学医学部産婦人科, ²佐賀大学医学部付属病院医療情報部)
- P002 遂行能力に対する概日リズムと睡眠負債の影響**
○田ヶ谷浩邦¹, 内山真², 鈴木博之¹, 有竹清夏¹, 榎本みのり¹, 阿部又一郎¹, 長瀬博之¹, 梶達彦¹, 三島和夫¹ (¹国立精神・神経センター精神保健研究所精神生理部, ²日本大学医学部精神医学講座)
- P003 青年期における季節性感情障害有病率 (SAD) の解明と罹患学生の特徴**
○平野均¹, 坂元薫², 北村俊則³, 田名場美雪⁴, 佐々木大輔⁴, 苗村育郎⁵, 佐々木司⁶, 湊博昭⁷, 関直彦⁷, 岡野禎治⁸, 楠元克徳⁹, 工藤祐美¹⁰, 亀井健二¹¹, 森岡洋史¹² (¹山口大学大学教育機構保健管理センター, ²東京女子医科大学大学院医学研究科精神医学, ³熊本大学大学院医学薬学研究部臨床行動科学, ⁴弘前大学保健管理センター, ⁵秋田大学保健管理センター, ⁶東京大学保健センター, ⁷一橋大学保健センター, ⁸三重大学保健管理センター, ⁹愛媛大学保健管理センター, ¹⁰熊本大学保健管理センター, ¹¹宮崎大学保健管理センター, ¹²鹿児島大学保健管理センター)
- P004 生体リズム分析のための唾液腺ホルモン蛍光偏光免疫測定法プロトコル作成の試み**
○長根光男 (千葉大学教育学部)
- P005 母親の生活リズムや食習慣が幼児の朝型夜型度や精神衛生に及ぼす影響**
○原田哲夫¹, 大木奈々¹, 中出美代², 竹内日登美¹ (¹高知大学教育学部環境生理学研究室, ²愛知学泉短期大学食物栄養学科)
- P006 乳幼児に対しての睡眠調査と高照度光療法の検討**
○上土井貴子¹, 川谷淳子¹, 白石晴士¹, 三池輝久¹, 友田明美² (¹熊本大学大学院医学薬学研究部発達小児科, ²熊本大学大学院医学薬学研究部発達社会学)
- P007 新生児から小児期における自律神経活動の概日リズムの成熟過程**
○榎木晶子¹, 新小田春美¹, 松本一弥², 三島みどり³, 浅見恵梨子⁴ (¹九州大学医学部保健学科, ²広島文教女子大学人間科学部, ³島根県立看護短期大学看護学科, ⁴奈良県立医科大学看護短期大学部)
- P008 高照度光照射のヒト自律神経機能に及ぼす影響-その程度は季節により異なる-**
○堤寛子¹, 松田昌子², 平野均³ (¹山口大学大学院医学系研究科保健学専攻, ²山口大学大学院医学系研究科保健学系学域, ³山口大学大学教育機構 保健管理センター)
- P009 時計遺伝子 CLOCK と双極性障害との関連研究**
○北島剛司¹, 池田匡志¹, 木下葉子¹, 岸太郎¹, 川島邦裕¹, 鈴木竜世¹, 山之内芳雄¹, 岩田仲生¹, 尾崎紀夫² (¹藤田保健衛生大学医学部 精神医学教室, ²名古屋大学 大学院医学系研究科精神医学・精神生物学分野)
- P010 小児の睡眠障害に対する高照度光療法の治療効果と時計遺伝子 (hPer2) の検討**
○川谷淳子¹, 上土井貴子¹, 友田明美², 三池輝久¹ (¹熊大発達小児科, ²熊大発達社会学)
- P011 勤務体系と勤務時間の夜型化が小売業就業者の睡眠習慣に及ぼす影響**
○中出美代¹, 黒谷万美子², 竹内日登美³, 古山美江¹, 原田哲夫³ (¹愛知学泉短期大学, ²愛知学泉大学, ³高知大学教育学部)
- P012 Seasonal Variations of Melatonin Secretion and Light Condition in Fukuoka/Japan**
○Takeshi Morita¹, Tomoko Ueno¹, Kyoko Norimatsu¹, Krzysztof Blazejczyk², Hiromi Tokura³
(¹Dept of Liv Env Sci. Fukuoka Women's University, ²Institute of Geography and Spatial Organization, Poland, ³The Hong Kong Polytechnic University, China)
- P013 夜間就寝中の低照度域光環境の分光特性が睡眠に及ぼす影響についての予備的検討**
○五島勝則¹, 石丸久美子², 池村晃輔³, 佐藤綾子², 小山恵美¹ (¹京都工芸繊維大・院・デザイン経営工学専攻, ²京都工芸繊維大・繊維・デザイン経営工学科, ³京都工芸繊維大・院・デザイン経営工学専攻, 現: 星和電機(株))

- P014 持続的な高照度光照射が眠気やオドボール課題に与える影響**
○高橋敏治¹, 桑原義明¹, 船井彩², 伊藤洋³, 松永直樹¹ (¹法政大学人文科学研究科心理学専攻, ²千葉大学大学院教育学研究科学校教育専攻, ³慈恵医大青戸病院精神神経科, ¹JAL インターナショナル健康管理室)
- P015 高知県内の中学生及び大学生における、起床時の天気による気分と朝型—夜型度の関係**
○竹内日登美, 原田哲夫 (高知大学教育学部環境生理学研究室)
- P016 光によるメラトニン抑制率の個体差と瞳孔面積の関係について**
○樋口重和¹, 本橋豊² (¹独立行政法人 労働安全衛生総合研究所, ²秋田大学医学部健康増進医学分野)
- P017 結合振動子モデルの再同調過程の解析**
○岡山大, 幸島彰洋, 片山統裕, 中尾光之 (東北大学 大学院情報科学研究科)
- P018 周期的温度変化に同調する概日リズムの温度補償モデル**
○竹内努¹, 日野原隆道¹, 黒澤元², 内田健康¹ (¹早大院 電気・情報生命専攻, ²JST ERATO 合原複雑数理モデルプロジェクト)
- P019 KaiC リン酸化サイクルにおける KaiC 六量体構造転移とシャッフリング**
○依田充正, 江口浩平, 寺田智樹, 笹井理生 (名大・院工・計算理工)
- P020 視交差上核の階層的モデル**
青木一史, 片山統裕, 中尾光之 (東北大学大学院情報科学研究科)
- P021 ショウジョウバエ概日振動ネットワークモデルの比較解析**
○小川雪乃, 荒川和晴, 海津一成, 三由文彦, 富田勝 (慶大・先端生命研)
- P022 ポリマー生分解モデルの分解率時間依存性に関する考察**
○渡辺雅二¹, 河合富佐子² (¹岡山大学大学院環境学研究科, ²岡山大学資源生物科学研究所)
- P023 ICR 系 Clock ミュータントマウスに対するアルコール慢性摂取の影響**
○多摩川徹, 工藤崇, 堀川和政, 柴田重信 (早稲田大・院・理工・薬理)
- P024 Clock 遺伝子によるマウス免疫システム及び肝炎発症への時計制御システム**
○山村勇介, 工藤崇, 堀川和政, 柴田重信 (早稲田大学大学院 理工学研究科 電気・情報生命専攻 薬理学研究室)
- P025 ipRGC の関与による瞳孔収縮の分光感度の変化**
○高橋良香¹, 勝浦哲夫², 岩永光一¹, 下村義弘² (¹千葉大学大学院, ²千葉大学)
- P026 LDL7:5:7:5 条件下における視交叉上核と末梢組織での時計遺伝子の発現動態**
渡邊剛史¹, 内藤絵美子¹, 中尾暢宏¹, 程肇², 吉村崇^{1,2}, 海老原史樹文¹ (¹名大院、生命農学, ²名大高等研究院, ³三菱化学生命科学研究所)
- P027 マウス卵子と着床前期胚における時計遺伝子の転写産物量とタンパク質局在の解析**
○天野朋子, 松本和也, 佐伯和弘, 細井美彦, 入谷明 (近大生物理工)
- P028 Period1 強制発現トランスジェニックラットにおける高脂肪食給餌の影響**
○沼野利佳^{1,2}, 斉藤ウィーデマン十九子², 山崎晋³, 高橋利一⁴, 榊佳之⁵, 程肇⁶, 沼野藤夫² (¹理化学研究所脳科学総合研究センター, ²東京血管疾患研究所, ³バンダービルド大学, ⁴YS 研究所, ⁵理研ゲノム科学総合研究センター, ⁶三菱化学生命科学研究所)
- P029 野外条件下におけるタマネギバエの羽化時刻の季節変化**
○田中一裕¹, 渡康彦² (¹宮城学院女子大・一般教育, ²芦屋大学・生命工学)
- P030 Estrogen-induced changes in melatonin cause phase-delay of *Per2* expression**
○梅田奈苗, 平野均 (山口大学大学教育機構保健管理センター)
- P031 光周期に異なる反応を示すマウス視交叉上核概日振動体群とその局在 (W2-11)**
○稲垣奈都子, 本間さと, 本間研一 (北海道大学大学院医学研究科 統合生理学講座 時間生理学分野)
- P032 光周期と視交叉上核時計遺伝子発現リズム**
○徳丸信子, 福元達也, M.P. Butler, 本間さと, 本間研一 (北海道大学大学院医学研究科生体機能学専攻統合生理学講座時間生理学分野)

- P033** 鳥類と哺乳類の光不応と視床下部における脱ヨウ素酵素 (*Dio2*、*Dio3*) の発現様式の関係
渡辺剛史¹、○山村崇¹、渡邊美和¹、安尾しのぶ¹、中尾暢宏¹、Alistair Dawson²、海老原史樹文¹、吉村崇^{1,3} (¹名大院生命農学、²Centre for Ecology and Hydrology、³名大高等研究院)
- P034** 視床下部のインスリン受容体のテストステロン依存性長日発現誘導は精巣発達を増進する
○安楽翼¹、高木健¹、渡邊美和¹、安尾しのぶ¹、中尾暢宏¹、海老原史樹文¹、吉村崇^{1,2} (¹名大院生命農学、²名大高等研究院)
- P035** *CRY1* トランスジェニックマウスの活動リズムの解析
○岡野聡、中島修 (山形大学遺伝子実験施設)
- P036** 視交叉上核における時計遺伝子発現に及ぼす日長の影響
○内藤絵美子、渡辺剛史、吉村崇、海老原史樹文 (名大院生命農学)
- P037** 時計遺伝子発現に及ぼす食餌条件の影響
○河本健¹、能城光秀¹、古川匡恵¹、本田清昌¹、中島歩¹、上嶋太一¹、藤本勝巳¹、本間さと²、本間研一²、加藤幸夫¹ (¹広島大院・医歯薬・口腔生化学、²北大院・医・時間生理学)
- P038** マウス肝臓ステロイド代謝酵素の概日リズムと分子時計
○能城光秀¹、笛吹恵美子¹、河本健¹、古川匡恵¹、藤本勝巳¹、本間さと²、本間研一²、加藤幸夫¹ (¹広島大学・院・医歯薬学総合研究科・口腔生化学、²北海道大学・院・医学研究科・時間生理学)
- P039** コルチゾルが魚類の松果体におけるメラトニン産生に与える影響
○二階堂良亮、竹村明洋 (琉大・熱生研)
- P040** マウス末梢時計の同調機構におけるグルココルチコイドと摂食との相互作用
○八坂強志¹、工藤崇¹、本間さと²、本間研一²、堀川和政¹、柴田重信¹ (¹早稲田大学理工学部電気・情報生命工学科 薬理学研究室、²北海道大学大学院医学研究科 統合生理学講座 時間生理学分野)
- P041** 魚類の肝臓における時計遺伝子発現の周期性と摂餌との関連性
○洲鎌望¹、朴智権²、朴龍柱¹、竹村明洋³ (¹琉球大学大学院理工学研究科海洋環境学専攻、²済州国立大学技術革新センター、³琉球大学熱帯生物圏研究センター瀬底実験所)
- P042** ハムスターにおける光周性制御機構：メラトニンによる *type 2 deiodinase* の発現調節
○安尾しのぶ^{1,2}、Nariman Ansari¹、Zhang Qian¹、海老原史樹文²、吉村崇^{2,3}、Horst W. Korf¹ (¹Anatomy II, J. W. Goethe University、²名古屋大農、³高等研究院)
- P043** ホウレンソウにおける抗酸化成分の変動
○清田マキ¹、森本千秋¹、蛭川恵衣¹、松下亜由子¹、松本沙織¹、室伏麻美¹、小泉典子¹、渡邊紋子²、山口智子³、高村仁知³、的場輝佳³、大石正⁴ (¹相模女子大・食物学、²奈良女子大院・人間文化、³奈良女子大・生活環境学、⁴奈良女子大・理学)
- P044** ラット胎仔重量に対するイオン=ポンプ阻害物質及びメラトニンの効果
○清水洋二¹、石渡恵美子¹、中沢和美¹、宇田川康博² (¹藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院産婦人科、²藤田保健衛生大学医学部 産婦人科)
- P045** 視交叉上核腹外側部は夜間の光照射によって振動体となる
○長野護¹、古河恵一²、重吉康史¹ (¹近畿大学医学部解剖学、²近畿大学医学部基礎医学研究室)
- P046** ラット下垂体隆起部における甲状腺刺激ホルモン (TSH) 発現の日内変動
○星野賢哉、相沢清香、川島理沙、坂井貴文 (埼玉大学 理学部 生体制御学科 細胞制御学講座)
- P047** Diethylnitrosamine の肝癌誘発は恒明下より明暗周期下の方が多く、リズムを修飾する。
○磯部 芳明¹、津田洋幸² (¹名市大・院医・神経生理、²名市大・院医・分子毒性)
- P048** リモネンのおい刺激によるマウス体内時計リセット効果
○平井千紗子¹、井筒裕之¹、本間さと²、本間研一²、工藤崇¹、堀川和政¹、柴田重信¹ (¹早稲田大学理工学部 電気・情報生命工学科 薬理学研究室、²北海道大学大学院医学研究科 統合生理学講座 時間生理学分野)
- P049** 睡眠時無呼吸症候群モデルマウスによる低酸素負荷時の時計遺伝子発現リズムへの影響
○井筒裕之¹、平井千紗子¹、本間さと²、本間研一²、工藤崇¹、堀川和政¹、柴田重信¹ (¹早稲田大学理工学部 電気・情報生命工学科 薬理学研究室、²北海道大学大学院医学研究科 統合生理学講座 時間生理学分野)

- P050** ラットの出生直後における母子分離と環境温度の仔生物時計に及ぼす効果
○松野亜美, 本間さと, 本間研一 (北海道大学大学院医学研究科 統合生理学講座 時間生理学分野)
- P051** 短日繁殖型魚類アユの季節繁殖を制御する脳内分子機構
○飯郷雅之¹, 増田智浩¹, 安尾しのぶ², 吉村崇^{2,3}, 海老原史樹文², 柳沢忠¹ (¹宇都宮大学農学部, ²名古屋大学大学院生命農学研究科, ³名古屋大学高等研究院)
- P052** ユーグレナの環境適応: (1) 真昼と『光への抵抗』仮説、(2) 黄昏とフィトクロム、光周性
Aoén Bolige, ○後藤健 (帯広畜産大学 環境総合科学講座)
- P053** 視床下部背内側核における mPer 遺伝子発現の摂食同調性概日リズム
○三枝理博^{1,2}, Clay Williams², James Richardson², 田中光一¹, 柳沢正史² (¹東京医歯大・難研・分子神経科学, ²テキサス大学・分子遺伝)
- P054** Entrainment of circadian locomotor rhythm to temperature cycles in the cricket
○Svetlana Karpova, Kenji Tomioka (Okayama University, Graduate School of Natural Science and Technology)
- P055** ラット卵巣に存在する概日時計への位相調節シグナル: 神経か液性因子か?
○吉川朋子, Evagelia Papadimas, Susan Cha, Pinar Pezuk, Micheal Menaker (Department of Biology, University of Virginia)
- P056** 社会性昆虫ミツバチのリズム同調と温度
○瀧側太郎, 清水勇 (京大・生態学研究センター)
- P057** ゴマアイゴにおけるメラトニン受容体遺伝子のクローニングと日周発現変化
○朴龍柱¹, 朴智権², 竹村明洋¹ (¹沖縄県国頭郡本部町字瀬底 3422 番地琉球大学熱帯生物圏研究センター瀬底実験所, ²済州大学生命科学部)
- P058** 明暗サイクルの暗期に1時間光を浴びて育ったラットの概日リズム (2)
○臼井節夫, 本多芳子 (東京都医学研究機構・東京都神経研・心理学)
- P059** Effect of MKC-242 on the hamster wheel-running activity rhythm
○堀川和政¹, 阿部倫一¹, 柴田重信² (¹早大・人総研, ²早大・理工・電生, ³三菱ウェルファーマ)
- P060** ラン藻の入力系蛋白質 Pex の高次構造に基づく機能解析
有田恭平¹, 清水敏之¹, 橋本博¹, 猪狩久美子¹, 赤星万由子¹, ○杓名伸介², 佐藤衛¹ (¹横浜市立大学大学院 国際総合科学研究科 生体超分子システム科学, ²横浜市立大学大学院 国際総合科学部 環境生命)
- P061** 家禽の卵巣における時計遺伝子の発現とステロイド調節
○中尾暢宏¹, 安尾しのぶ¹, 西村敦子¹, 山村崇¹, 渡辺剛史¹, 安楽翼¹, 岡野俊行², 深田吉孝², Peter J. Sharp³, 海老原史樹文¹, 吉村崇^{1,4} (¹名大院・生命農, ²東大・院理・生物化学, ³ロスリン研究所, ⁴名大・高等研究院)
- P062** テトロドトキシン (TTX) が視交叉上核遺伝子発現の概日リズムに与える効果
○馬場謙吉, 西出真也, 本間さと, 本間研一 (北海道大学大学院 医学研究科 統合生理学講座 時間生理学分野)
- P063** 視交叉上核における *Bmal1* 遺伝子発現リズムへのタンパク合成阻害剤の影響
○西出真也^{1,2}, 本間さと¹, 中島芳浩^{1,3}, 池田正明^{4,5}, 近江谷克裕^{1,3,6}, 本間研一¹ (¹北大・医・統合生理, ²北大・歯・口腔機能, ³産総研・セルエンジニアリング, ⁴埼玉医大・ゲノム医学, ⁵埼玉医大・生理, ⁶北大・医・先端医学)
- P064** Circadian expression of cardiac potassium channel in clock/clock mutant mouse
○Maoqing Tong¹, Eiichi Watanabe¹, Shigenobu Shibata², Naoki Yamamoto¹, Misao Nagahata-Ishiguro¹, Hitoshi Hishida¹, Koji Maemura³, Norihiko Takeda³, Ryoji Nagai³, Itsuo Kodama⁴
(¹Division of Cardiology, Fujita Health University School of Medicine, ²Department of Pharmacology School of Science and Engineering Waseda University, ³Department of Cardiology, Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine, the University of Tokyo, ⁴Department of Circulation, Research Institute of Environmental Medicine, Nagoya University)
- P065** KaiC の2つのリン酸化部位によるシアノバクテリア概日リズムの制御機構
○大川 (西脇) 妙子^{1,2}, 里見佳典³, 北山陽子^{1,2}, 寺内一姫^{1,2}, 清原玲子^{1,2}, 小山時隆^{1,2}, 高尾敏文³, 近藤孝男^{1,2} (¹名大 院理 生命理学, ²CREST&SORST, JST, ³阪大 蛋白質研)
- P066** KaiC リン酸化振動再構成系の安定性
○伊藤浩史^{1,2}, 陸田径典¹, 景山伯春¹, 小山時隆¹, 近藤孝男¹ (¹名大・理・生命, ²東工大・総合理工・知能システム)

- P067** マクロファージ機能における概日リズム
○林充昭, 榛葉繁紀, 手塚雅勝 (日大・薬)
- P068** ヒメツリガネゴケにおける時計遺伝子ホモログの解析
○青木撰之, 岡田龍, 近藤沙代, 手塚裕紀, 市川和洋, 伊藤智規 (名古屋大学大学院情報科学研究科)
- P069** マルチカラーシフェラーゼアッセイを用いた概日リズムの細胞間同調の解析
○野口貴子¹, 池田正明², 近江谷克裕^{1,3}, 中島芳浩¹ (¹産総研 セルエンジニアリング, ²埼玉医大 ゲノム医学, ³北大 医 光生物)
- P070** マウス網膜のサーカディアンプロテオーム解析
○辻崇裕¹, 広田毅¹, 武森信暁², 羽二生久夫², 小森直香², 松本博行², 深田吉孝¹ (¹東大・院理・生化, ²オクラホマ大・医)
- P071** ニワトリ松果体に発現する光位相シフト関連遺伝子 *Lcg* の解析
(W2-6) ○羽鳥恵, 岡野俊行, 中島芳人, 土居雅夫, 深田吉孝 (東大・院理・生物化学)
- P072** 細胞内および試験管内におけるシアノバクテリアの概日振動体の解析
○北山陽子¹, 西脇妙子¹, 寺内一姫¹, 清原玲子¹, 近藤孝男^{1,2} (¹名古屋大学・院理・生命理学, ²科学技術振興機構・SORST)
- P073** *Dec1* は時計遺伝子の概日リズム位相を制御する
(W2-12) ○中島歩, 河本健, 本田清昌, 上嶋太一, 藤本勝巳, 能城光秀, 加藤幸夫 (広島大院・医歯薬・口腔生化学)
- P074** DNA マイクロアレーを用いた成長板軟骨における概日リズム遺伝子の解析
○本田清昌¹, 河本健¹, 山田陸裕², 上田泰己², 中島歩¹, 上嶋太一¹, 能城光秀¹, 藤本勝巳¹, 小島知子³, 橋本誠一³, 加藤幸夫¹ (¹広島大院・医歯薬・口腔生化, ²神戸理研・発生再生, ³アステラス製薬・分子医学)
- P075** ショウジョウバエ *FMR1* 変異体の活動リズム —野生型との backcross 系統の解析—
○関根立守¹, 山口照美², 濱野國勝¹, 塩見春彦³, 石田直理雄⁴, 霜田政美² (¹農工大・連合農学, ²農生研, ³徳島大・ゲノム, ⁴産総研・生物時計)
- P076** *Mdr2* トランスポーター遺伝子上流解析
○小高真希¹, 大西房秋², 宮崎歴², 赤池敏宏¹, 石田直理雄², 大石勝隆² (¹東京工業大学大学院 生命理工学研究科 生体分子機能工学専攻 赤池 田川研究室, ²産業技術総合研究所 生物機能工学研究部門 生物時計研究グループ)
- P077** 試験管内 *KaiC* リン酸化サイクルにおける *Kai* 蛋白質間相互作用の解析
○景山伯春¹, 西脇妙子¹, 中嶋正人¹, 岩崎秀雄², 小山時隆¹, 近藤孝男¹ (¹名大院・理・生命理, ²早大・理工・電気情報生命工)
- P078** シアノバクテリアの *SasA-RpaA* 二成分制御系を介した概日転写機構の解析
○高井直樹^{1,2}, 中嶋正人^{1,2}, 小山時隆^{1,2}, 木藤良沢¹, 杉田千恵子³, 杉田護³, 近藤孝男^{1,2}, 岩崎秀雄^{2,4} (¹名大・院理・生命, ²SORST・JST, ³名大・遺伝子, ⁴早大・理工)
- P079** カタユウレイボヤ (*Ciona intestinalis*) の概日リズム
○源利文¹, 花井修次¹, 大石勝隆¹, 門田幸二², 佐藤矩行³, 佐竹正延⁴, 安住薫⁵, 石田直理雄^{1,6} (¹産総研・生物機能・生物時計, ²東大・農学生命科学, ³京大・理, ⁴東北大・生命科学, ⁵北大・薬, ⁶筑波大・生命環境科学)
- P080** 時計タンパク質 *KaiC* の温度補償された *ATPase* 活性
○寺内一姫¹, 北山陽子¹, 西脇妙子¹, 近藤孝男^{1,2} (¹名古屋大・理・生命理学, ²JST・SORST)
- P081** 単子葉植物の概日時計分子機構の解析〜ウキクサを用いた発光レポーター系の開発
○芹川雅之, 三輪久美子, 近藤孝男, 小山時隆 (名大・理・生命, SORST・JST)
- P082** 鳥類の光周性関連遺伝子の発現解析
○小野ひろ子¹, 中尾暢宏¹, 安楽翼¹, 山村崇¹, 安尾しのぶ¹, 高木健¹, 加藤泰弘¹, 影山三朗¹, 宇野有美子¹, 東久美子¹, 粕川雄也², 上田泰己², 海老原史樹文¹, 吉村崇^{1,3} (¹名大院生命農学, ²理研 CDB, ³名大高等研究院)
- P083** 概日リズムをもつ核タンパクの検出
○藤岡厚子¹, 本田映子², 重吉康史¹ (¹近大・医・解剖, ²近大・ライフサイエンス研)

- P084 **メラノプシン陽性光感受性網膜神経節細胞における CCK-A 受容体の発現と機能**
(W2-13) ○池田真行¹, 荻原真一郎¹, 森田光貴², 滝口総一³, 島添隆雄² (¹ 富山大学大学院理工学研究部, ² 九州大学大学院薬学府, ³ 九州がんセンター)
- P085 **脂肪細胞の局在に依存した遺伝子発現のサーカディアンリズム**
○小林宗博, 亀田圭介, 榛葉繁紀, 手塚雅勝 (日本大学大学院薬学研究科衛生化学ユニット)
- P086 **ニワトリメラノプシンの同定と蛋白質発現系の構築**
○鳥居雅樹¹, 小島大輔¹, 岡野俊行^{1,2}, 仲村厚志¹, 深田吉孝¹ (¹ 東大・院理・生物化学, ² 科技機構・さきがけ)
- P087 **松果体特異的シス配列 PIPE の遺伝子発現誘導を検出する組換えゼブラフィッシュの樹立**
○小島大輔^{1,2}, 深田吉孝¹, John E. Dowling² (¹ 東大・院理・生物化学, ² ハーバード大・MCB)
- P088 **シアノバクテリアの概日時計周期決定機構の遺伝的安定性の評価**
(W2-5) ○小山時隆, 西岡有希乃, 近藤孝男 (名大院・理・生命)
- P089 **シアノバクテリアの時計蛋白質 KaiC の量的変動とリン酸化振動による遺伝子発現調節**
○村山依子, 小山時隆, 近藤孝男 (名古屋大・理・生命, SORST・JST)
- P090 **概日時計の分子発振に関与するタンパク質キナーゼの探索**
○金尚宏, 広田毅, 深田吉孝 (東大 院理 生化)
- P091 **コオロギ時計遺伝子のクローニングと機能探索**
○坂本智昭¹, 守山禎之¹, 松本顕², 富岡憲治¹ (¹ 岡山大・院自然, ² 九大・高教センター)
- P092 **Bmal1 プロモーターにおけるクロマチン構造を介した転写調節機構**
○大西芳秋¹, 原康洋^{1,2}, 大野 朋哉^{1,2}, 石田直理雄^{1,2} (¹ 産総研・生物機能・生物時計, ² 筑波大・院・生命環境科学)
- P093 **脂肪細胞における時計遺伝子発現を脂肪酸が制御する**
○井出康昭, 榛葉繁紀, 手塚雅勝 (日大.薬)
- P094 **mCLOCK 及び mBMAL1 の時刻依存的なリン酸化**
○吉種光¹, 岡野俊行^{1,2}, 小森宗範¹, 深田吉孝¹ (¹ 東京大学大学院・理学系研究科, ² 科技機構・さきがけ)
- P095 **マウス CRY2 におけるリン酸化メカニズムの解析**
○倉林伸博, 広田毅, 原田裕子, 坂井美穂子, 深田吉孝 (東大・院理・生化)
- P096 **哺乳類体内時計機構における E4BP4 の役割**
○大野朋哉^{1,2}, 大西芳秋¹, 石田直理雄^{1,2} (¹ 産総研・生物機能・生物時計, ² 筑波大・院・生命環境科学)
- P097 **誘導型 RNAi を用いたショウジョウバエ時計遺伝子解析**
○花井修次¹, 浜坂康貴¹, 上田龍², 石田直理雄¹ (¹ 産総研, ² 遺伝研)
- P098 **単細胞緑藻クラミドモナスにおける概日リズムリアルタイム測定系の開発**
○松尾拓哉¹, 小内清¹, 岡本和久¹, 皆川純², 石浦正寛¹ (¹ 名古屋大学・遺伝子実験施設, ² 北海道大学・低温科学研究所)
- P099 **藍色細菌の入力系遺伝子 pex の欠損株の位相前進と明暗環境の関係**
○小花裕二, 眞鍋勝司, 杵名伸介 (横浜市立大学大学院 国際総合科学研究科)
- P100 **CaMKII の哺乳類概日時計周期に対する影響**
○清原洋太, 八木田和弘 (名古屋大学大学院理学研究科 生命理学専攻 COE 生命システム学)